令和4年度 横浜人形の家 事業報告

※文中の事業欄において、

●:主催事業。○:共催事業を示します。

※文中の達成指標において、

□:定量的指標。■:定性的指標を示します。

1.施設の概要

施設名	横浜人形の家
所在地	横浜中区山下町18番地
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造5階建
敷地・延床面積	3,161.51 m · 4,442 · 00 m
開館日	1986年6月1日

2.指定管理

法人名	丹青社・東急コミュニティー共同事業体
代表者	(株)丹青社 代表取締役 高橋 貴志
所在地	東京都港区港南1丁目2番70号品川シーズンテラス19階
設立年月日	昭和34年12月25日
指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日

3.指定管理に係る業務方針

(1)基本的な方針

横浜人形の家は「あうたびに、おもしろい」=「横浜人形の家らしさ」と捉え、「ひと」「とき」「人形」を結ぶ、横浜の文 化芸術・観光振興の拠点として深化・発展していきます。

「ひと」を結ぶ

横浜人形の家には、子どもから高齢者、人形ファンから人形に興味のない方まで幅広い利用者や、専門家、展示、イベントに関係する企業・団体・個人や、地域の方々等、多様なパートナーが集います。より幅広く、より多くの利用者、パートナーとの出会いや交流を生み出し続けます。

「とき」を結ぶ

横浜人形の家は、世界各国の様々な時代の人形コレクションを所蔵するとともに、人形を通じた横浜の国際交流の歴史・伝統 を語り継ぐ施設です。加えて、日々新たに生み出される多様な現代の文化、流れる時代を伝える役割も持ち合わせています。 横浜の歴史・伝統や流れる時代=「とき」を人々に受け継ぎ紹介していきます。

・「人形」を結ぶ

横浜人形の家が所蔵する人形コレクションのみならず、世界各国の歴史・伝統ある人形文化や、現代に広がる多様な人形・その他周辺文化を積極的に展示・イベント等を通じて発信していきます。

・新型コロナウィルスの状況を踏まえ必要に応じて計画を見直していきます。

(2) 2022年度の総括

新型コロナウィルスの影響や政情不安で燃料費が高騰するなど非常に厳しい1年間であった。新型コロナウィルスの影響で入館者数も厳しい状況のため費用の削減を行いながら計画通り、企画展を4本、第二企画展を3本を開催した。特に上期は好調で5月は月間で7,000人を超える利用者数を獲得、年間でも目標を達成し昨年より約10,000人増加した。特にイベントは積極的に行うことにより利用者数を伸ばすきっかけにもなり、5月のワークショップはDOLL NEWSの発行とも重なり利用者数の獲得に大きく貢献した。その他、お客様への利便性向上や館の質を向上させるために、敬老の日無料開放の実施。あかいくつ劇場や多目的室の貸館についてはお客様と個別調整を行ないながらこまめな調整運営をし、劇団との共催公演や館で使用するよう努力を行った結果、あかいくつ劇場・多目的室とも目標を達成させることができた。駐車場に関しては観光バスやはとバス、しずてつバス、提携ホテル利用バスなどの利用が増加し、乗用車も平日最大料金の導入などによりに、昨年同様の収入を確保することができ駐車場の売上げも回復傾向となっている。また、支出を抑えるために広報費、展示費、イベント費、光熱費、人件費などすべての項目に対して削減を実施。

(2) 2022年度の総括

【館内全域を使用した取組】

新型コロナウィルスの影響や政情不安で燃料費が高騰するなど非常に厳しい1年間であった。引き続き新型コロナウィルスの影響で入館者数も厳しい状況のため本年度も費用の削減を行いながら計画通り、企画展を4本、第二企画展を3本を開催した。特に上期は好調で5月は月間で7,000人を超える利用者数を獲得、年間でも目標を達成し昨年より約10,000人増加した。特にイベントは積極的に行うことにより利用者数を伸ばすきっかけにもなり、5月のワークショップはDOLL NEWSの発行とも重なり利用者数の獲得に大きく貢献した。その他、お客様への利便性向上や館の質を向上させるために、特別開館や他館は殆ど参加しなかったが敬老の日無料開放の実施。あかいくつ劇場や多目的室の貸館についてはお客様と個別調整を行ないながらこまめな調整運営をし、劇団との共催公演や館で使用するよう努力を行った結果、あかいくつ劇場・多目的室とも目標を達成させることができた。駐車場に関しては観光バスやはとバス、しずてつバス、提携ホテル利用バスなどの利用が増加し、乗用車も平日最大料金の導入などによりに、昨年同様の収入を確保することができ駐車場の売上げも回復傾向となっている。また、支出を抑えるために広報費、展示費、イベント費、光熱費、人件費などすべての項目に対して削減を実施。

(2) 2022年度の総括

【地域と連携した取組】

新型コロナウィルスの影響で地域イベント、会合などはまだ今年度も中止が多く、学校連携でも学校側の感染対策が強化されているため団体もなかなか増えてこない。その中でも、横浜市と連携した子どもアドベンチャーの実施や高校生によるインターシップが作成した作品を館内に展示。京都精華大学による作品発表会や横浜国立大学への協力など新型コロナウィルス感染防止対策を行ないながらできうる限りの連携協力を実施した。

また、今年は横浜観光コンベンションビューロー・JTBと連携しホラーツアーを開催するなど新規にもチャレンジし、総会、研修、報告会などにも参加をし情報交換も積極的に行なった。

【スキルアップ強化の成果】

今年度も人形の棚卸しや収蔵庫清掃整理、常設展示の清掃を実施。収蔵品の保存管理を徹底させるために「虫菌害防除作業主任者」の資格も取得しスタッフの配置も行った。また、個々のスキルアップを積極的に実施するために、オンラインセミナーでの社内研修や外部研修へ多く参加した。本年度は障がい者支援研修にも参加し、直ぐ活かせる内容のものについては研修後直ぐに実行した。また接遇研修や消防研修などいざという時に実行できるよう積極的に実施した。

保守・修繕に関しては実施箇所や今後の修繕予定など一覧表にまとめ、進行状況などの管理ができるよう工夫を行い、12条点検や消防からの指摘箇所の修繕を実施し、すばやい対応と安心、安全を心がけも洩れがないよう実行した。また、あかいくつ劇場の照明修繕や非常用バッテリーの入れ替え工事も無事終了した。

	目標	実績	達成率
利用者数目標	37,000	50,320	136%

4 事業についての結果

(1) 諸室を活用した各種事業の実施ア 常設展示室を活用した取組み

●継続して展示ストーリーの見直しを図ります。実物展示だけでな く、体験展示、解説展示を随時更新します。	■人形の実物展示に加え、人形の背景をわかりやす ネル、関連するもの、映像、資料、色など展示に合っ	く伝える解説パ	【海此】
く、体験展示、解説展示を随時更新します。	ラル 関連ナスもの 姉角 次料 みたい屋二に合っ		、 建成】
	イル、関理するもの、映像、貝科、巴はC展小に古り	わせ更新しま	 解説パネル、パンフレットなど設置
	す。		を実施
●訪れるたびに変化のある展示。季節・時事にあわせた展示更新や	■いつも新鮮な出会い・発見がある、来るたびに新	しいと感じられ	【達成】
「現代」の人形を伝える展示更新	るように、テーマやトピックスを設定し展示更新を行	テうコーナーを	トピックスコーナー6回
	設けます		ロボットケース 3回
	□年6回程度(2カ月程度)で展示更新		
	■トピックスコーナー以外も人形の入替えを行ない。	ます。	【達成】
			常設展示入替 4回
			Fot 108
●展示を活かす教育普及プログラムを実施します。	■学校団体向けプログラムの実施		【達成】
	□体験型プログラムは以下の7種類を提供する。		団体数 2団体
	団体向けプログラム	参加費	
	バックヤード・ギャラリーツアー	無料	
	映像でみる人形色々	無料	
	よく見てなっとく!「クイズラリー」	無料	
	よく見てなっとく!「クイズラリー」上級編	無料	
	キャンドルづくり	400円	
	キラキラ万華鏡づくりフェイクミニパフェづくり	500円	
	フェイククリームソーダづくり	600円	
	プンプンゴマづくり	400円	
	缶バッジづくり	100円	
	 ■学校との事前打合せに基づき、可能な限り、学校	則の要望を取り	【達成】
	入れます。		随時要望に合わせ実施

(1) 諸室を活用した各種事業の実施イ企画展示室を活用した取組み

[取組み内容]			[達成	指標]		[実施内容と達成状況]
●繁忙期の満足度アップ、閑散期の集客		□下記の通り、大小さまざまな企画展を年		を年	【達成】	
などを考え、企画展を3つの種類に区分		間4本第	尾施します。		4本	
し、実施します。						
[種類	実施	 i回数	概要	企画	国展内容(仮称)
	特別展	2回]/年	話題性が高く集客力がある大型企画 展	メルち中原淳	・ゃん30周年展 『一展
	テーマ展	10]/年	テーマを絞り興味深く伝える ことで文化振興につなげる企画 展	宇山コ	レクション展
	レギュラー展	1回]/年	来館者に定着しているテーマの 企画展	ひな人	形展
●企画展と連動し <i>†</i> ます。	たプログラムを実	施し	す。 ■関連 企画展 プなど す。	展内容は変更する可能性があり プログラムの実施 のテーマに関連して、ワークシ 各種の関連プログラムを開催し	´ョッ ま	【達成】 19事業
			する有 □有料 □無料	のものだけではなく、参加費を 料プログラムも実施します。 10 回以上/年 6回以上/年 でアンケートを行い、次回の企		【達成】 有料 12回 無料 8回 【達成】
			などに □4回/	活かします。 年		4回

(1) 諸室を活用した各種事業の実施 ウあかいくつ劇場を活用した取組み

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●人形劇の可能性を広げるとともに、よ	■人形劇団の情報を掲出します。	【達成】
り多くの方に人形劇に親しんでいただく		公演 5回
ため各団体と連携した取り組みを行いま		
す。		
		7 4-47
●人形劇に留まらず多種多様な公演の実	■企画展と連動したショーを実施しま	【達成】
施を行ないます	す。	トークイベント 5回
		キャラクターショー1回
	■ピアノこんさ~とを実施いたします。	【達成】
		音楽コンサート 12回
	 ■横浜市と連携した公演を実施します。	【未達成】
	一快然中に圧勝した五次を天旭しより。	音祭り連携公演中止
●貸室以外の時間を活用します。	■団体向け休憩場所として提供します。	【達成】
		団体昼食利用1回
		抽選会2回

(1) 諸室を活用した各種事業の実施 工多目的室・プチギャラリーなどを活用した貸室以外の取組み

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●多目的室やプチギャラリー等の稼働率	■多目的室	【達成】
を高めるため、貸室以外の時間を各種の	3階の企画展示室とは別テーマの第二企画	3企画展
講座・講習のための部屋、第2の企画展	展を開催します。	4事業
示室、交流サロンなどとして活発に活用し		
ます。		
	展示内容	
	メキシコの玩具と民族人形展	
	momokoドール展	
	こけし展	
	 ※貸室の状況等により変更の可能性があ	
	ります。	
	■プチギャラリー	 【達成】
		企画展関連展示2事業
	情報コーナーとして各種施設のチラシ設	協力展示1事業
	置やスタンプラリーなどの地域連携、PR	大学連携展示1事業
	スペースとして活用	高校連携展示1事業
		123 120 233 120 3 12 3 12 12
	 ■ イベントスペース	 【達成】
		【ベベイ イベント実施回数 38回
	開催します。	

(1) 諸室を活用した各種事業の実施 オ活発な情報発信と広報活動

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●積極的かつ地道できめ細かな広報活動	■横浜市や民間と連携し施設案内の充実	【達成】
で、来館者数を拡大します。	を図ります。	
	□プレスリリースの定期的な発行 4回/年発行	年7回発行
	■各イベントのターゲットに適した媒体 の情報収集とアプローチを行います。	【達成】
	□施設案内やイベント情報の提供として「DOLL NEWS」を発行し、横浜市小学校、近隣施設へ年1回発行	Doll News 2回発行
	■SNS(Twitter,Instagram,Facebook)によるタイムリーな情報発信を行ないます。 □SNS(Twitter,Instagram,Facebook)の年間投稿回数を以下の目標に向けて取り組みます。	【達成】
	Twitter 400回	Twitter 565回
	Instagram 30回	Instagram 90回
	Facebook 70回	Facebook 70回
	■横浜市と連携し横浜駅に告知掲出。	【達成】 1回掲載
●PR活動を実施いたします。 新型コロナウィルスの影響を受けない活	■関連施設等で、パンフレット、チラシ	【達成】 近隣・関連施設へのパ ンフレット設置配布
	の設置などPR活動を行います。	12回 ハマフェス 1回 キャンペーン協力 2回
動を実施		
●観光に関する情報提供 スタッフは"おもてなしの心"を大切にし た観光案内スタッフとして機能します。	■観光情報コーナーの設置 エントランスホールの一角に観光情報 コーナーを設けます。	【達成】 情報コーナー 図書コーナー設置
	■市や観光コンベンションビューローと 連携して、観光施策に関わる最新情報を 提供いただき、スタッフに周知し、観光 情報の案内を行います。	【達成】 告知物の設置、観光情 報案内の実施

(2) 人形文化の振興と人形劇団の支援

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
○プロ劇団による共催公演	■プロの劇団との共催公演を実施しま	【達成】
	す。	2 回実施
●アマチュア人形劇団の支援	■アマチュア劇団による人形劇を実施し	【達成】
	ます。	1回実施
	■掲示板の設置 公演の案内や団員募集などができる掲示 板をエントランスホール及び劇場ホワイ エに設置します。	【達成】 随時更新
	■館の広報ツールでの紹介。	【達成】
		随時更新
	各種の告知を掲載するなど広報に協力します。	
 ●人形文化の振興	 ■空きスペースを利用して、人形劇人形	【達成】
	の展示を行います。	2回実施
	■職場体験などで来館した学生の作品を 展示します。	【達成】 2回実施

(3) 連携事業の充実

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
「地域連携」「小中学校連携」「高校・		
大学連携」の3つの連携で、横浜人形の		
家を観光振興拠点・文化振興拠点として		
さらに活性化させます。		
○各種地域団体との連携	■山下公園地区・みなとみらい地区の観光文化施設や商業施設との連携活動を行います。 □横浜市関連イベントとの連動	【達成】 集会·会議 5回 連携協力 4事業 7回実施
○小中学校との連携	■市内の小中学校を中心に教育の場を提供します。	【達成】 団体プログラム 2校 子どもアドベンチャー 1 回
○高校・大学連携	■要望に応じて、生徒の職場体験を受け 入れます。	【達成】 インターンシップ1回
	■市内大学・専門学校を中心に連携を進めます。	【達成】 イベント2校 作品展示1校

(1) 集客拡大及び施設の活性化 ア利用者数の拡大

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●利用者数目標	□入館数目標37,000人	【達成】 50,320人
●特別開館の実施	□繁忙期やイベント時は、特別開館を実施いたします。8/15予定	【達成】 特別開館1回 無料開放1回
●あかいくつ劇場・多目的室の利用促進	□あかいくつ劇場の目標利用率を35%と 設定します。(貸館含む)	【達成】 あかいくつ劇場利用率 42%
	□多目的室の目標利用率を75%と設定します。(貸館含む)	【達成】 多目的室利用率 89%
	■貸館に関するパンフレットなどの印刷 物を制作します。	【達成】 実施
	■学校、地域団体、周辺施設へご案内を します。	実施
	■貸室利用者へは駐車場割引など必要に 応じて利用者サービスの向上となる臨機 応変な各種サービスを提供します。	

(1) 集客拡大及び施設の活性化 ショップ・カフェを活用したサービスの充実

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●魅力あるミュージアムショップの運営	■企画展関連商品コーナーの設置	【達成】 7回入替
●お客様目線で、ニーズに応じた商品を取り扱い、企画展へお客様を誘導する工夫をします。	■人気の人形関連グッズ、タイムリーな 季節商品の拡充を図ります。	【達成】 4企画販売実施
	■企画展と連動したオリジナル商品や先 行販売など話題性に富んだショップ情報 を発信します。	【達成】 5種類 ポストカードプレゼント
	■企画展スタート時など在庫が増加した際にはお客様に邪魔にならないよう臨時の保管場所を設け、在庫管理を行なう	適宜実施
●特徴を活かしたカフェの提供	■定例ミーティングを行い、情報を共有 し、人形の家に相応しい飲食施設として の質とサービスを確保します。	【達成】 適宜実施
	■シアトルで修業を積んだ日本有数のバリスタによるラテアートを提供します。	【達成】 適宜実施
	■季節行事や企画展と連動サービスを実 施いたします。	【達成】 企画展連動メニュー実施 外部との連携実施

(1) 集客拡大及び施設の活性化

ウ 駐車場の安全管理と利用者の拡大

[取組み内容]	[達成	 指標]		[実施内容	『と達成状況]	
●利用者の安全を第一に考えた仕組みづくりを 展開します。	■常駐:す。	スタッフを配置し安全管理を	実施しま	【達成】 適宜対応		
	■24時 します。	間365日コールセンター機能 。	の導入をいた	【達成】 適宜対応		
	■補修	などの施設環境の改善		【達成】 適宜対応		
		業務種別	ď	内容		
		情報収集活動		び地域における 分析・危険発生 ど		
		安全感知活動		S審者・不審物・ 〈気・可燃物等の ・		
		施開錠碓認業務		の管理、使用室以 ゾその確認など		
		点検業務	建物・設備・屋外施設等の不 具合箇所の発見、警報・盤類 の点検、避難路の障害チェッ クなど			
●利用者拡大に努めます。	改修を ■支払 を行な ■近隣 行ない ※料金	【イバーから分かり易いよう案いたします。 方法などの機能を追加しサーいます。 施設の動向に合わせ駐車場料ます。 設定については、利用者ニー応じて、適宜、見直しを図り	R内表示板の - ビスの向上 - H金の改訂を - ズ、周辺の	【達成】 ★高額紙幣の支払 ★クレジット支払 ★駐車場料金変更 ★平日最大料金の ★案内看板の変更	ない開始 豆 ひ導入(普通車)	

(2) 安全かつ快適で効率的な運営 ア 専門性を有する人材配置と共同事業体のノウハウを生かした施設運営

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●必要な分野の専門性を有する人材を適	人材の配置について	【達成】
切に配置します。	□事業グループと総務グループを配置し、 計画どおり常勤7名を配置します。	常勤6名配置
	副 館長と副責任者はマネージメント業務経験者、同種施設の運営経験者を配置します。	【達成】 館長、副館長配置
	■学芸員は学芸業務経験者を配置します。	【達成】 学芸員配置
●共同事業体のノウハウを生かしたスタッフ育成	■丹青社・東急コミュニティーのノウハウや社外研修を活用して十分な研修を実施。本社・現場がチーム一体となって質の高い運営を実現します。 □接遇研修1回/年	面談 1回
	■共同事業体の社員教育ツール・システム等を活用しつつ、継続的なフォローアップ研修を実施し、業務に対するスタッフの高い意識・姿勢を維持・持続させるともに、各人の能力・スキルのさらなる向上を図ります。	【達成】 社内研修 3回
	■神奈川県博物館協会などの外部研修に 参加し各人の能力・スキルのさらなる向 上を図ります。	【達成】 外部研修 8回
	■他館や外部のイベントに訪問や参加を 行い情報収集や意見交換を行い業務に役 立てていく。	【達成】 意見交換会 4回
●必要な分野の専門性を有する人材を育成	■目標管理(業績評価)と業務実力評価 を実施します。スタッフの業務・能力を 適切に評価し、スタッフの成長とやる気 を喚起します。	【達成】 個人面談 3回
●調査及び研究の実施	■日常的な OJTを実施します。 □企画展事前レクチャー 年4 回/企画展	【達成】 企画展レクチャー 7回
	■調査研究成果を企画展や常設展示に反映させ、その内容を伝えて行く。	【達成】 企画展を実施

(2) 安全かつ快適で効率的な運営 イ 収蔵資料の保存、管理

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●文化財IPM(総合的有害生物管理)の考え	■日常の管理を徹底して行います。(清	【達成】
を基本として収蔵品を管理します。	掃・見回り・害虫検査を定期的に実施し ます)	適宜実施
	■文化財の虫菌害防除作業主任者を配置 いたします。	【達成】 適宜対応
●収蔵庫の管理を行ないます	■日常の管理を徹底して行います。(清掃・見回り・害虫検査を定期的に実施します)	【達成】 適宜実施
	■収蔵品について 収蔵品の安全確保を実施し、収蔵品の整 理を進める。	【達成】
●未整理資料の保存、管理を行います。	■未整理資料の内容把握し整理を実施。	【達成】 適時実施
●温度・湿度管理を徹底します。	■温度・湿度管理を実施。	【達成】 随時実施
	22°C±5°C(季節によって緩やかな温度の 変動はあるものとする)、相対湿度は55± 5%を基準とします。	

(2) 安全かつ快適で効率的な運営 ウ 苦情の未然防止と発生時の対応

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
来館者の思いやニーズを先取りし、苦情		
を未然に防止します。		
万が一、発生した際は、真摯に対応し業		
務改善に活かし、再発防止に努めます。		
●新型コロナウィルスの感染防止対応	■国、神奈川県、横浜市のガイドライン	【達成】
	に合わせた感染防止対策を実施	随時実施
●苦情等トラブルの未然防止の徹底	■利用者との会話やアンケート調査等を	【達成】
	通じて、利用者の意見・要望等を把握し ます。	実施
	■丹青社や東急コミュニティーが運営す	【達成】
	る施設での苦情事例等を踏まえつつ、未	適宜対応
	然防止策や発生時の対応策を検討し、マ	
	ニュアルを随時更新します。	
	■苦情防止・対応等を含めたスタッフ研	【達成】
	修を行います。	実施
●発生時の的確な対応	■事実に基づく対応(現場・現実・現物	【達成】
	主義)を基本とし、十分な事実確認を	適宜対応
	行った上で適切な措置(お詫び・謝罪、	
	賠償等)を行います。	
●再発防止や業務改善の徹底	■苦情内容などを速やかにスタッフに報	【達成】
	告するとともに、市への報告も迅速に行	適宜対応
	います。	
	■苦情等の内容や処置、原因・防止策等	【達成】
	の情報を蓄積し、苦情防止・対応マニュ	適宜対応
	アル等を継続的に改訂します。	

(2) 安全かつ快適で効率的な運営 エ 安心、安全、安定、快適な施設の維持管理

[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●人形の適切な保管のための施設管理	■機器の留意点を理解した空調管理をしま	【達成】
	す。	実施
	■冬季などは加湿器を設置し湿度管理を実	【達成】
	施します。	実施
	■破損、盗難を未然に防ぐ日常巡回を実施	【達成】
	します。	実施
●貸館・貸室の適切な貸出	■点検記録簿を活用し、貸出備品の適切な	【達成】
	管理を行います。	実施
	 ■貸館、貸室入替え時の清掃の実施	【達成】
	東部、東土八百九時の万間の久池	実施
	■国、神奈川県、横浜市のガイドラインに	【達成】
	合わせた新型コロナウィルス感染防止対策	実施
	を実施します。	
		Fo+ 03
	■予防保全の考え方に基づき、日々の点検	【達成】
保全	で不具合箇所の早期発見に努めます。	実施
	■多重チェックにより、施設補修箇所の洗	【達成】
	出しと修繕重要度のレベル分けを行いま	実施
	す。	小去产】
	■不具合一覧表にて現状の不具合箇所を管理した状態を探げた中央に	【達成】
	理し、横浜市と調整しながら修繕を実施し	実施
	ま す。	
●各種設備の管理保守点検の実施	 ■業務の基準に基づき、定期的な設備の点	【達成】
●11住政備の日本体 小点候の天池	検を行います。また、常駐設備員による目	実施
	視点検を実施します。	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
	■あかいくつ劇場の点検を実施します。	【達成】
	□業者による点検実施 年1回	実施
	□ピアノの調律を実施 年1回	
	■不具合一覧表にて現状の不具合箇所を管	【達成】
	理し、横浜市と調整しながら修繕を実施し	実施
	ます。	
●快適な環境維持	■業務の基準に基づき、日常・定期清掃を	【達成】
	実施し、美観の維持に取り組みます。	

(2) 安全かつ快適で効率的な運営 オ 危機管理対策の充実

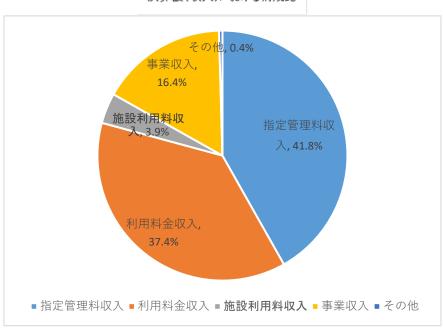
[取組み内容]	[達成指標]	[実施内容と達成状況]
●消防訓練を実施し、職員の防災意識向	□消防訓練を年2回実施します。	【達成】
上を図ります。		3回実施
●消防計画を作成し運用します。	■消防法を遵守した施設管理を行います。	実施
 ●危機管理マニュアルを必要に応じて改	 ■危機管理マニュアルは常に最新のもの	 【達成】
定し、最新のものを職員に周知するとと	を整備します。	適宜対応
もに、事務室内に常備します。		
●日々の現金管理を確実に行います。	■安全な現金管理を行うため、金庫内の	【達成】
	現金を営業日に確認し、現金有高表を作	実施
	成します。	
	- ****	[\frac{1}{2}]
	■営業日の売上げ集計は複数名で確認し	【達成】
	て、確実に行います。	実施

項目	予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
指定管理料収入	43,290,000	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	3,607,500	7,012,500	46,695,000
利用料金収入	35,086,000	3,345,500	4,579,200	3,598,400	3,046,000	3,025,550	3,201,650	3,667,365	4,047,200	3,135,850	4,077,950	2,954,850	3,083,400	41,762,915
施設利用料収入	1,982,200	305,150	244,400	139,050	303,500	246,400	253,150	288,500	696,500	864,750	277,850	244,700	530,500	4,394,450
事業収入	15,761,000	2,421,250	2,197,928	1,412,833	1,142,779	1,366,438	1,373,675	2,383,892	1,480,126	1,134,051	1,472,221	960,510	979,718	18,325,421
その他	530,000	300	200	2,200	201	190,001	2,108	4,355	201	6,201	18,783	260,277	1,532	486,359
収入計	96,649,200	9,679,700	10,629,228	8,759,983	8,099,980	8,435,889	8,438,083	9,951,612	9,831,527	8,748,352	9,454,304	8,027,837	11,607,650	111,664,145
■支出		•	•	•			•	•		•	•	•		
項目	予算額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計

51,759,000 4,963,674 3,961,583 3,893,925 4,048,668 3,985,250 4,589,172 3,853,760 3,832,323 3,738,404 3,806,448 3,823,436 3,915,380 48,412,023 人件費 事業費 21,989,000 3,464,850 1,184,510 1,908,324 2,278,376 1,389,954 1,060,419 1,562,280 1,371,200 868,993 1,613,807 1,244,144 1,224,421 19,171,278 693,688 事務管理費 7.950.000 818.076 832,726 649,301 682,179 679,803 664 444 694,109 623,403 694,853 601,882 920,98 8,555,449 2,671,596 3,233,684 46,346,000 2,617,949 3.240.049 2,765,497 2,982,481 2,896,371 3,662,228 3,525,305 3,220,412 3.706.283 3,224,08 37,745,93 施設管理費 諸経費 6,402,200 533,517 533,517 533,517 533,517 533,517 533,517 533,517 533,517 533,517 533,517 533,517 533,51 6,402,200

又四町	134,440,200	12,396,000	9,752,365	9,750,564	10,214,336	9,571,005	9,743,923	10,305,694	9,000,740	9,056,179	9,769,336	10,001,068	9,010,300	120,200,007	
収支計	-37,797,000	-2,718,366	876,843	-990,581	-2,114,356	-1,135,116	-1,305,840	-354,282	-54,221	-307,827	-335,034	-1,973,231	1,789,265	-8,622,742	

決算額(収入)における構成比



決算額(支出)における構成比



令和4年度 「横浜人形の家」収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位:円)

4X./\(יוםכט						(机区、平位:1	1/
		科目	当初予算額	補正額	予算減額	決算額	差引	説明
			(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	_ይ /ጉላጋ
	指定管	理料収入	43,290,000	0	43,290,000	43,290,000	0	
	利用料	 金収入	35,086,000	0	35,086,000	41,762,915	-6,676,915	
	施設利	J用料収入	1,982,200	0	1,982,200	4,394,450	-2,412,250	劇場・多目的室・ギャラリー
	事業収	込	15,761,000	0	15,761,000	18,325,421	-2,564,421	
		イベント事業	1,590,000	0	1,590,000	1,971,360	-381,360	
		販売事業(ショップ)	10,600,000	0	10,600,000	12,296,042	-1,696,042	
		カフェ目的外使用料	3,253,000	0	3,253,000	3,252,528	472	目的外使用料のみ計上。
		カフェ手数料	0	0	0	0	0	
		自販機手数料	318,000	0	318,000	805,491	-487,491	
	その他]	530,000	0	530,000	486,359	43,641	上記以外の事業収入(人形劇等の公演観覧収入他)
	横浜市	iによる運営支援金				·		
	(4月/	~1月分)	0	0	0	2,607,000	-2,607,000	23年3月入金
	横浜市	iによる運営支援金						
	(2, 3	3月分)	0	0	0	798,000	-798,000	23年5月入金
収入	合計(ア	7)	96,649,200	0	96,649,200	111,664,145	-15,014,945	
支出			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	- U	. 1,1 . 0,200	.,,	. 2,2 1 1,0 10	
		科目						
人件	費		51,759,000	0	51,759,000	48,412,023	3,346,977	
	給与・	法定福利、通勤費	47,751,000	0	47,751,000	44,390,919	3,360,081	
	本社推	進管理費	4,008,000	0	4,008,000	4,021,104	-13,104	
事業			21,989,000	0	21,989,000	19,171,278	2,817,722	
		J作、更新費	6,140,000	0	6,140,000	4,276,812		企画展制作、常設展更新
		事業費	360,000	0	360,000	0		アマチュア人形劇事業実施費
	広報宣		2,010,000	0	2,010,000	1,701,875	308,125	
		· ト事業費	1,060,000	0	1,060,000	1,037,720	22,280	
		プ運営費	7,738,000	0	7,738,000	6,682,662		商品仕入れ・開発費、備品・消耗品等
		事業費	4,681,000	0	4,681,000	5,472,209	-791,209	INDICATE NOTORY WHILE NOT CHART
		カフェ目的外使用料	3,050,000	0	3,050,000	2,996,148		横浜市へ支払い
		ショップ目的外使用料		0				横浜市へ支払い
		自販機目的外使用料	1,311,000	0	1,311,000	1,289,064		横浜市へ支払い
		上記以外の事業	135,000		135,000	135,840		現然中/ ×
車数	管理費		185,000	0	185,000	1,051,157	-866,157	
		交通費	7,950,000	0	7,950,000	8,555,449	-605,449	
			60,000	0	60,000	132,764	-72,764	
		運搬費 (耗品費	720,000	0	720,000	991,468	-271,468	
			300,000	0	300,000	302,446	-2,446	
	保険料	! 【・レンタル費	1,000,000	0	1,000,000	989,850	10,150	PC、複合機、トランシーバー等
			1,200,000	0	1,200,000	1,205,202		
	印刷費		720,000	0	720,000	497,490	222,510	
		ティア管理	0	0	0	0	0	
	研修費		100,000	0	100,000	0	100,000	新聞・雑誌等購入、各種会費、銀行・旅行代理店等への
	その他		800,000	0	800,000	1,385,729		
+(=====================================	事業所		3,050,000	0	3,050,000	3,050,500		事業所税、法人県民税、法人市町村民税
	管理費		46,346,000	0	46,346,000	37,745,937	8,600,063	
		持管理、清掃費 8444等研费	18,161,000	0	18,161,000	18,141,036	19,964	
		器維持管理費 器機器以表現	14,603,000	0	14,603,000	1,752,615	12,850,385	
		機器リース代	132,000	0	132,000	125,688	6,312	
		耗品・備品	1,250,000	0	1,250,000	1,310,481	-60,481	
	水光熱		10,000,000	0	10,000,000	13,438,550	-3,438,550	
		発・緊急対応等	2,200,000	0	2,200,000	2,977,567	-777,567	
諸経			6,402,200	0	6,402,200	6,402,200	0	(a bloom the
	諸経費		6,402,200	0	6,402,200	6,402,200	0	一般管理費
				0	404 440 000	120 206 007	14,159,313	
	合計(イ	フ)=(ア)-(イ)	134,446,200	0	134,446,200	120,286,887	14,109,010	